

# 宮城オープンゴルフトーナメント 2025

## ローカルルールと競技の条件

日時:2025年7月22日(火)

場所:杜の都ゴルフ俱楽部

標記競技にはR&AとUSGAが制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で宮城オープントーナメント競技委員会が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2023年1月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp)に掲載)とR&Aによって4半期ごとに更新される詳説([www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp)に掲載)をご参照下さい。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

### 1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。

### 2. ペナルティーエリア(規則 17)

- (1) ペナルティーエリアがコースの境界線に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界線まで達し、その境界線と一致する。
- (2) レッドペナルティエリアは赤杭と赤線をもってその限界を標示する。杭と線が併用されている場合は線がその限界を標示する。

### 3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)

#### (1) 修理地

- ① 青杭を立て白線で完全に囲まれている区域
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所(例:車両の移動による損傷)。
- ③ 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型 F-7 を適用する。

#### (2) 動かせない障害物

- ① 動かせない障害物と白線で結んだ区域は1つの異常なコース状態として扱う。
- ② 動かせない障害物によって囲まれて造園された区域(花壇や低木の植込みなど)とその区域に生長しているすべての物は1つの異常なコース状態として扱う。
- ③ U字排水溝はジェネラルエリアの動かせない障害物として扱われ、ペナルティーエリアではない(ただし、ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝を除く)。
- ④ 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

### 4. 不可分な物

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

ペナルティーエリア内の人工の擁壁や枕木、球止めネット(No15番池)。

### 5. 恒久的な送電線

ローカルルールひな型 E-11 を適用し、次の通りに修正される:

プレーヤーの球がインバウンズの送電線に当たったことが分かっているか、事実上確実な場合、プレーヤーは元の球か別の球をそのストロークを行った箇所からプレーすることにより、そのストロークを再プレーしなければならない(規則 14.6 参照)。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしたが、誤所からプレーした場合、プレーヤーは規則 14.7に基づいて一般の罰を受ける。

プレーヤーがそのストロークを再プレーしなかった場合、プレーヤーは一般の罰を受け、そのストロークをカウントするが、誤所からプレーしたことにはならない。

### 6. パッティンググリーンに近接する動かせない障害物

ローカルルールひな型 F-5.1 は適用するが、第2段落に下記を追記する。

このローカルルールは球と障害物の両方がフェアウェイの芝の長さかそれ以下に刈ってあるジェネラルエリ

アの部分にある場合にだけ適用する。

## 7. クラブと球の仕様

- (1) 適合ドライバー・ヘッドリスト:ローカルルールひな型 G-1 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰 — 失格
- (2) 溝とパンチマークの仕様:ローカルルールひな型 G-2 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰 — 失格
- (3) 適合球リスト:ローカルルールひな型 G-3 を適用する。  
このローカルルールの違反に対する罰 — 失格
- (4) ワンボールルール:ローカルルールひな型 G-4 を適用する。  
このローカルルールに違反する球でストロークを行ったことに対する罰 — 違反をしていた各ホールに対して一般の罰
- (5) 46インチを超える長さのクラブの使用を禁止する:ローカルルールひな型 G-10 を適用する。このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰 — 失格
- (6) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え:ローカルルールひな型 G-9 を適用する。

## 8. プレーの中止(規則 5.7)

プレーの中止と再開には次の合図が使われる。

危険な状況のため即時中断:1回の長いサイレン

通常の中止:3回の連続するサイレン

プレー再開:2回の短いサイレン

注:危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる(委員会の措置 5I)

## 9. 練習

### ホールとホールの間の練習(規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する:

- 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 10. キャディー (ローカルルールひな型 H-1.2)

・正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーの使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰:

:プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。

違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

## 11. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの体全体が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

## 12. タイの決定

タイの決定方法は各競技の競技規定に定められるか会場で公表される。

## 13. 競技の結果—競技の終了時点

競技の結果はホームページに成績が表示された時点をもってその競技は終了となる。

## 14. 行動規範

プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には、委員会は警告、制裁を課すことがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。

### **行動規範の違反となる行動の例**

- コースの保護をしない(例えば、バンカーをならさない、ディボットを元に戻さないなど)
- 受け入れられない言動をする
- クラブやコースを乱暴に扱う(クラブを投げたりコースを損傷させる)
- 他のプレーヤー、競技委員、大会関係者、ギャラリーに失礼な態度をとる
- ドレスコードに従わない
- その他ゴルファーとして相応しくない態度
- 認められていない場所での喫煙、飲酒
- 主催者が要請するに従わない

### **行動規範の違反の罰**

- 行動規範の最初の違反—レフェリーからの警告、あるいは競技委員会による制裁
- 2回目の違反—1罰打
- 3回目の違反—2罰打
- 4回目の違反や重大な非行—失格

宮城オープンゴルフトーナメント  
競技委員会